eclipse & REDMINE

接続方法

- Eclipseのインストール
- EclipseとRedmineの連動
- EclipseとSubversionの連携
- EclipseからSubversionにコミット

株式会社Ankosoft[著]

©NASA

目　次

はじめに.....3

A. Eclipse のインストール方法 4
B. Eclipse に Redmine と連動させるプラグインのインストール ..6
C. Eclipse と Subversion の連携プラグインのインストール方法 13
D. Eclipse から Subversion にコミットする方法 18

株式会社 Ankosoft のご紹介.....20
「ANKO ALM」のご紹介.....21

注意

本書は Redmine の情報を提供する目的で作成されております。本書の内容を元に運用に影響がでる場合の責任は負いかねますので、ご了承ください。

本書の内容は 2015 年 4 月 24 日現在のものであり、内容は事前予告なく修正される場合があります。

© 2014-2015 Ankosoft Inc.

はじめに

本書では、Eclipse のインストール方法、Eclipse と Redmine の接続方法、Eclipse と Subversion の接続方法に関して説明します。

通常、Redmine は Web ブラウザから接続し、Subversion は Subversion クライアントから接続するので、開発者は用途に応じて Eclipse、Web ブラウザ、Subversion クライアントを閲覧、操作する必要があります。

しかし、本書で説明する方法で Eclipse から Redmine と Subversion に接続できるようになり、開発者は Web ブラウザや Subversion クライアントを開くことなく、Eclipse 上だけで必要な操作ができるようになります。

これにより、開発者は Eclipse だけで開発をすることができ、業務の効率性が向上します。

本書が開発をされる皆様のお役にたてれば幸いです。

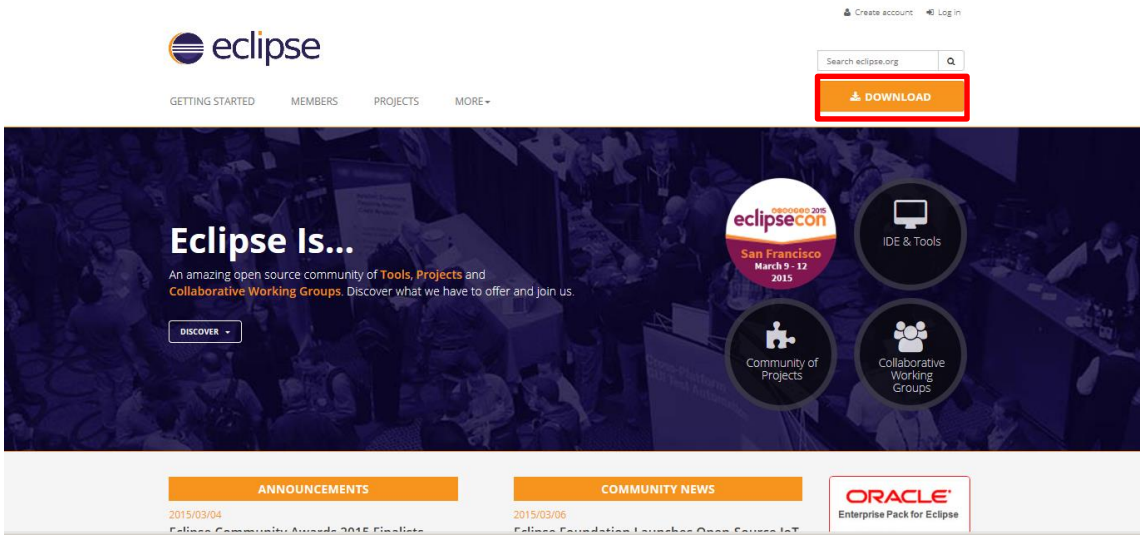
2015 年 4 月 24 日

株式会社 Ankosoft

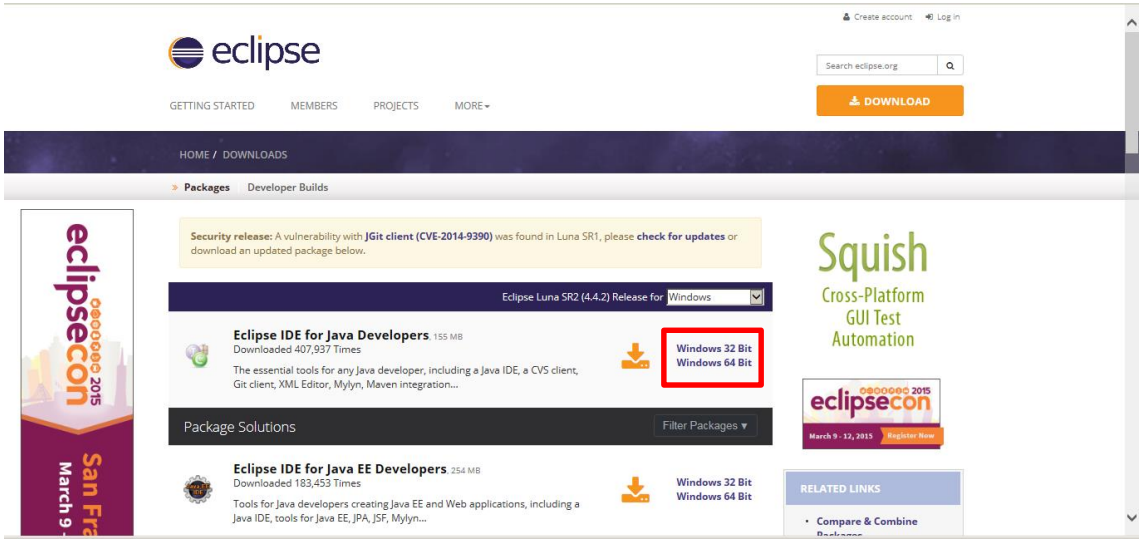
© 2014-2015 Ankosoft Inc.

A. Eclipse のインストール方法

１．ブラウザで「http://eclipse.org/」を開き、「DOWNLOAD」ボタンをクリックして、Eclipse をダウンロードします。



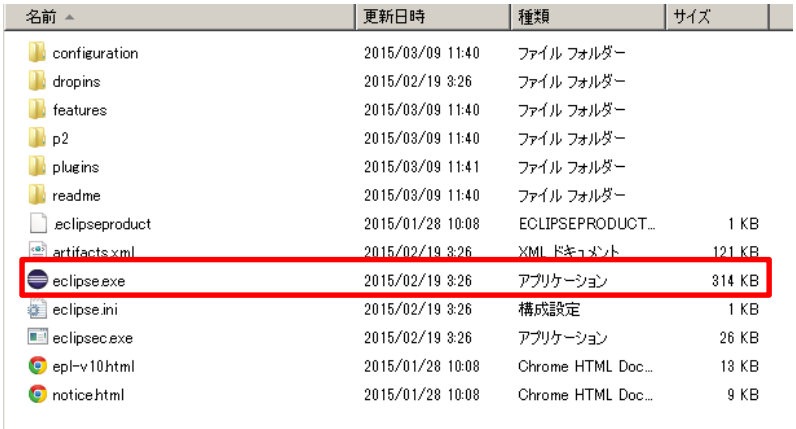
２.OS 環境に合わせてダウンロードするプログラムの種別を選択します。



３．ダウンロードしたファイルは「Zip」ファイル形式で圧縮されています。任意のフォルダーに解凍します。

© 2014-2015 Ankosoft Inc.

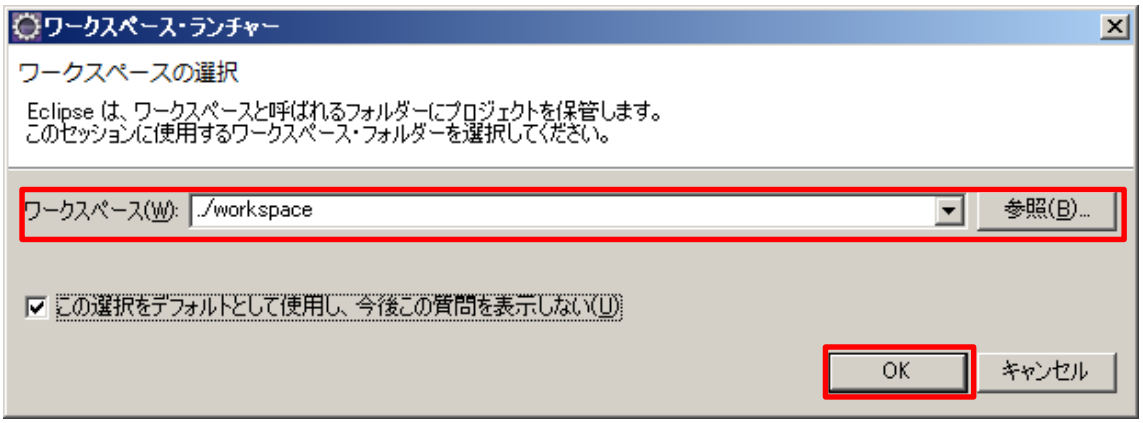
４．解凍したフォルダー内にある「eclipse.exe」を実行します。



名前	更新日時	種類	サイズ
configuration	2015/03/09 11:40	ファイル フォルダー	
dropins	2015/02/19 3:26	ファイル フォルダー	
features	2015/03/09 11:40	ファイル フォルダー	
p2	2015/03/09 11:40	ファイル フォルダー	
plugins	2015/03/09 11:41	ファイル フォルダー	
readme	2015/03/09 11:40	ファイル フォルダー	
.eclipseproduct	2015/01/28 10:08	ECLIPSEPRODUCT...	1 KB
artifacts.xml	2015/02/19 3:26	XML ドキュメント	121 KB
eclipse.exe	2015/02/19 3:26	アプリケーション	314 KB
eclipse.ini	2015/02/19 3:26	構成設定	1 KB
eclipsec.exe	2015/02/19 3:26	アプリケーション	26 KB
epl-v10.html	2015/01/28 10:08	Chrome HTML Doc...	13 KB
notice.html	2015/01/28 10:08	Chrome HTML Doc...	9 KB

５．起動すると「ワークスペース」を指定する画面が表示されます。設定して「OK」をクリックします。

ワークスペースは、Eclipse を使って作成するプログラムの保管場所（フォルダ）のことです。

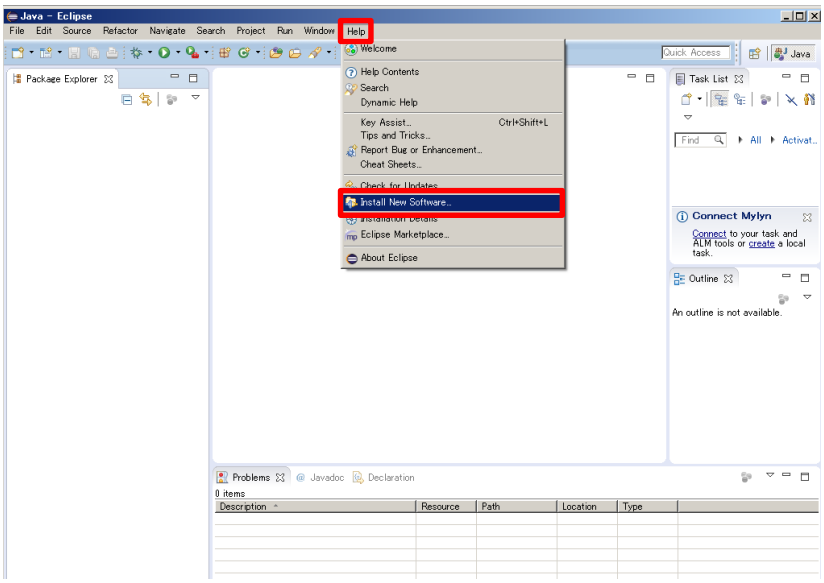


６．「Eclipse」が起動します。

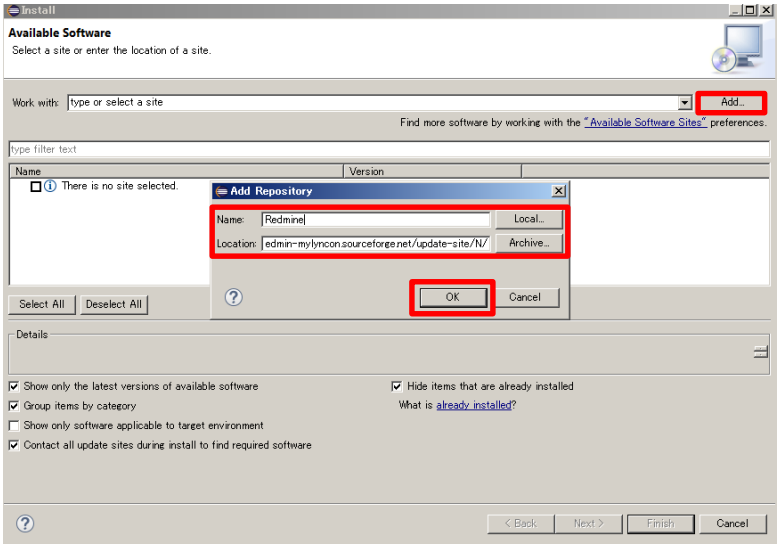
© 2014-2015 Ankosoft Inc.

B. Eclipse に Redmine と連動させるプラグインのインストール

１.「Eclipse」を起動して、「Help」→「Install New Software」をクリックします。

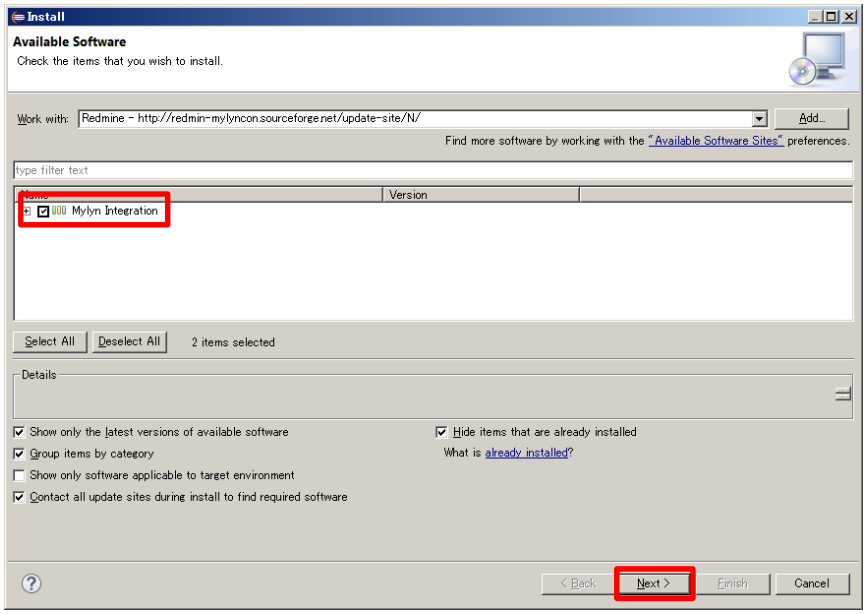


２.「Add」をクリックし、「Add　Repository」ポップアップウィンドウで、「Name」に「Redmine」と入力し、「Location」に「「http://redmin-mylyncon.sourceforge.net/update-site/N/」と入力して、「OK」をクリックします。

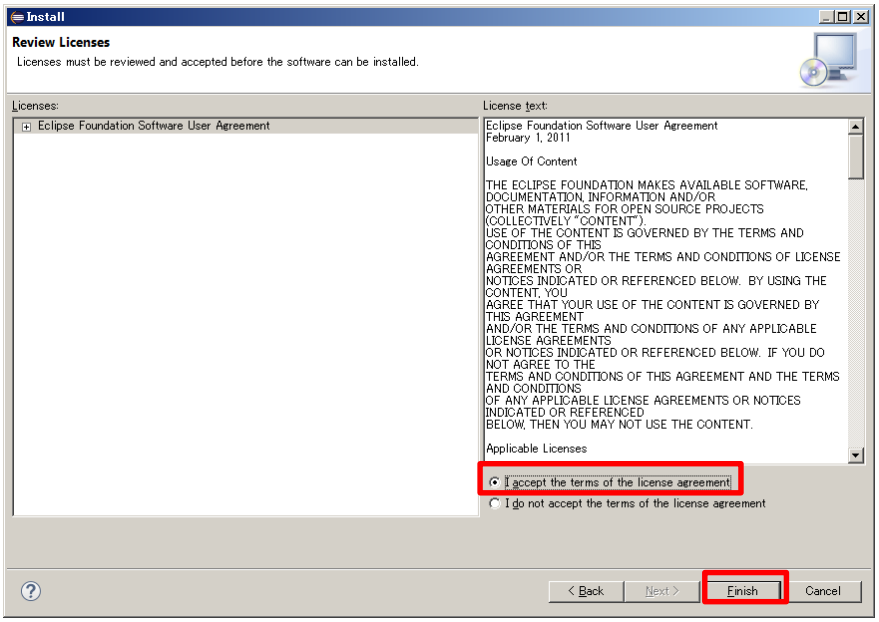


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

３.「MyIyn Integretion」のチェックボックスにチェックを入れて、「Next」をクリックします。

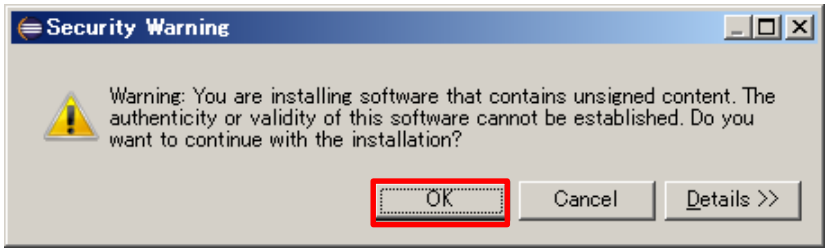


４.「同意する」にチェックを入れて、「Finish」ボタンをクリックします。

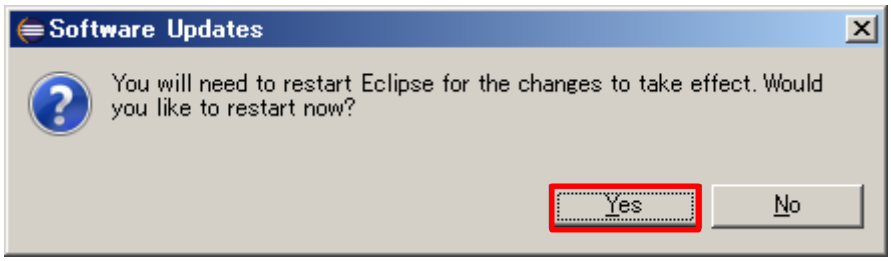


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

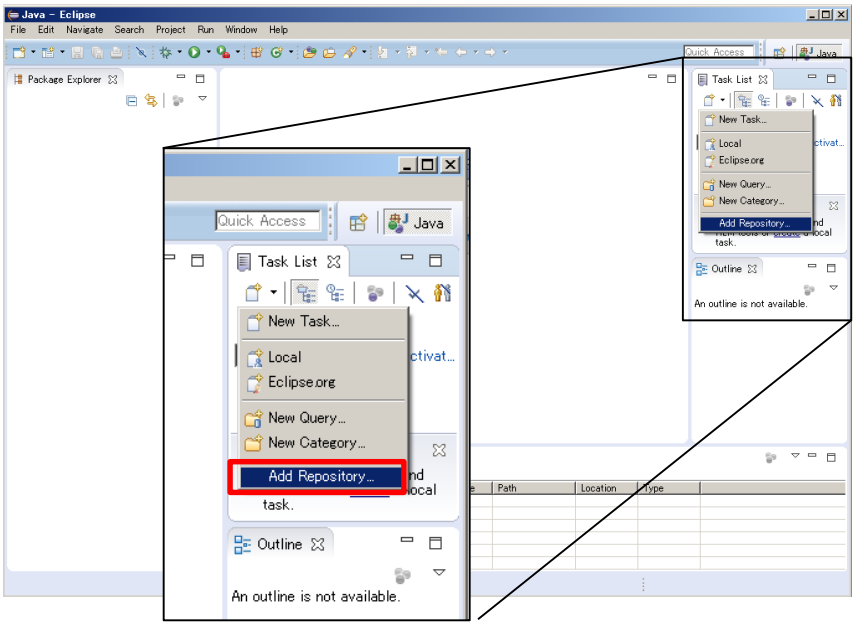
5.「Security Warning」ポップアップウィンドウで「OK」をクリックします。



6. 下図のウィンドウで「Yes」をクリックすると、Eclipse が再起動します。

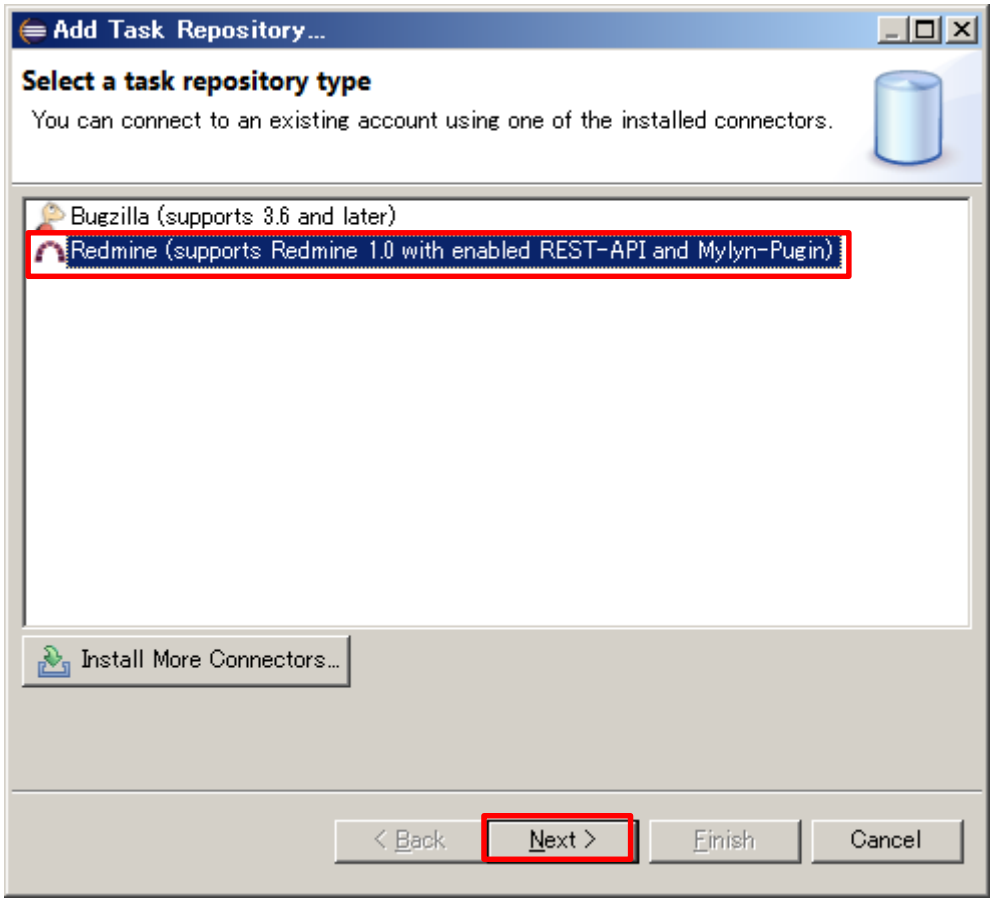


7.「Add Repository」をクリックします。

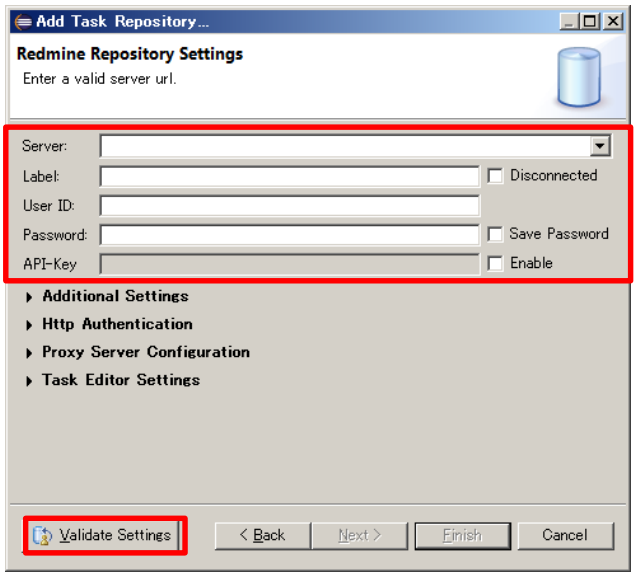


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

８．「Redmine」を選択して、「Next」をクリックします。

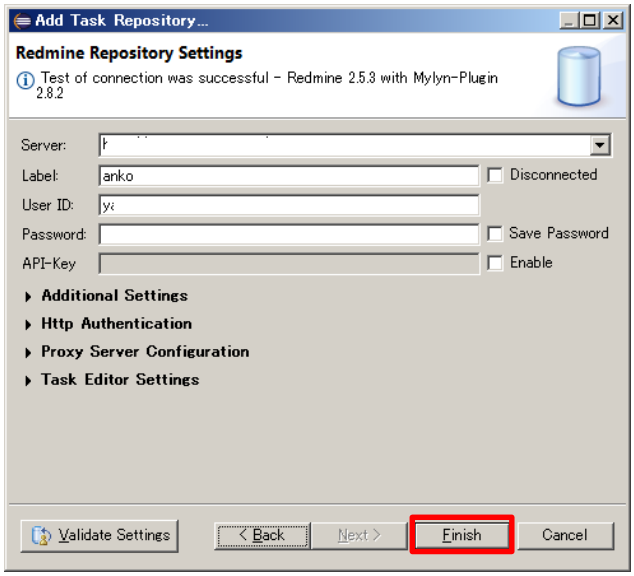


９．アクセスしたい Redmine の接続情報を入力して、「Validate Settings」をクリックします。

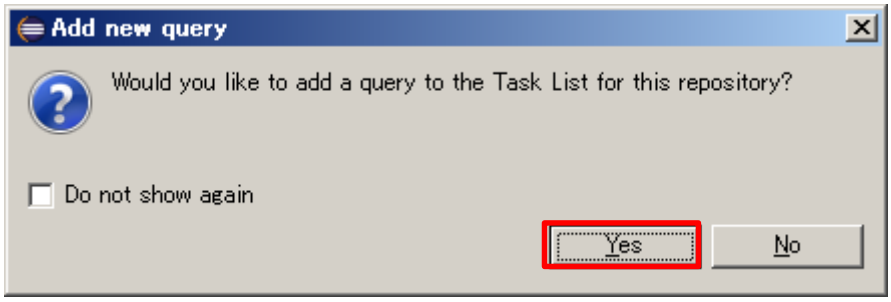


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

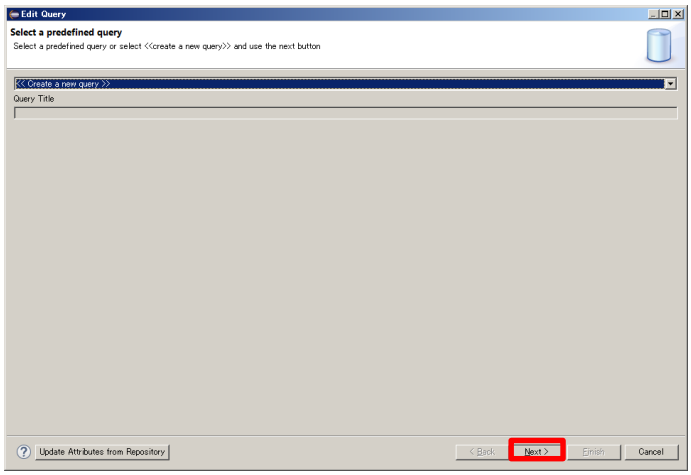
10. Redmine にアクセスができると、「Finish」ボタンをクリックできるようになるので、クリックします。



11. 下図で「Yes」をクリックします。

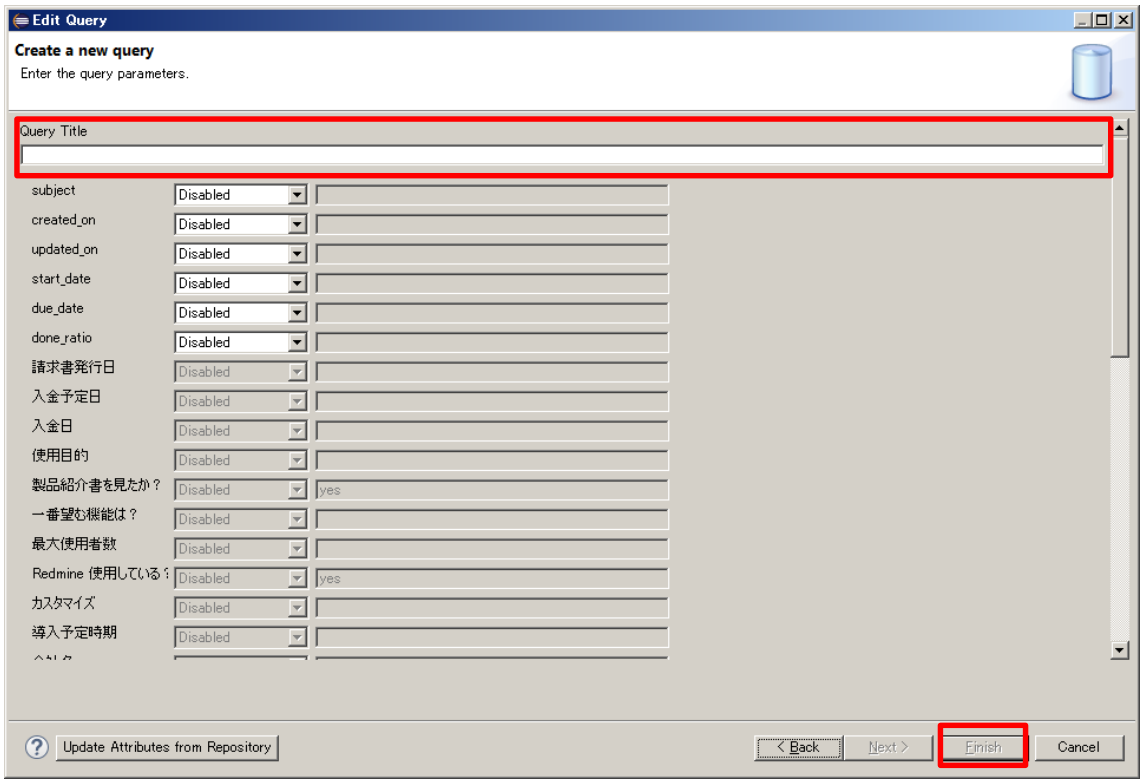


12. 下図で「Next」をクリックします。

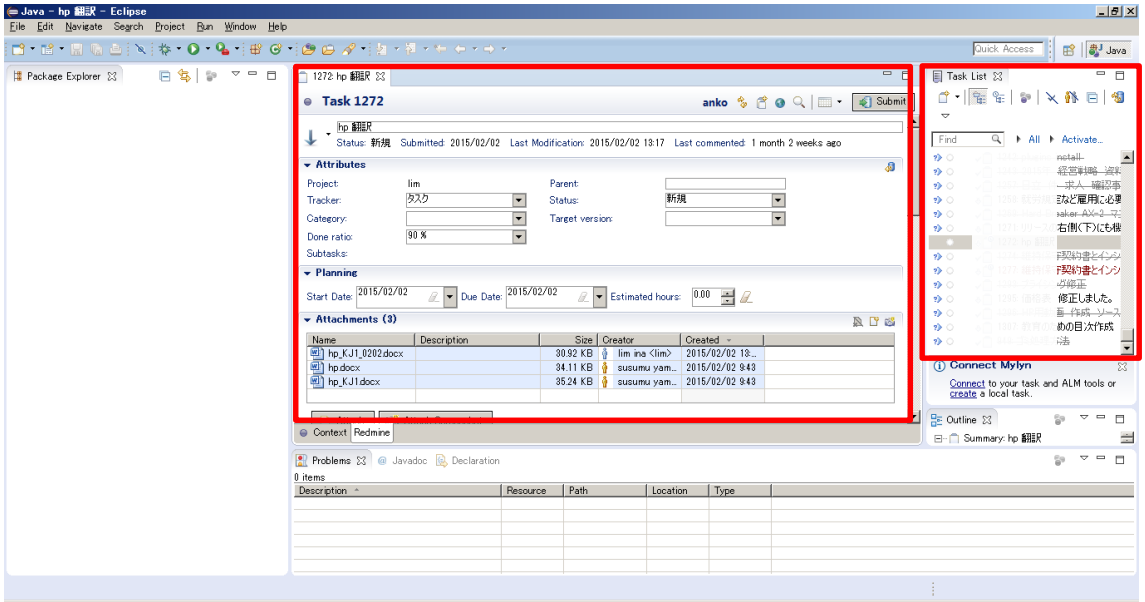


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

13. クエリタイトルを入力し、どのようなチケットを Eclipse で表示するのか、クエリの設定をして、「Finish」ボタンをクリックします。



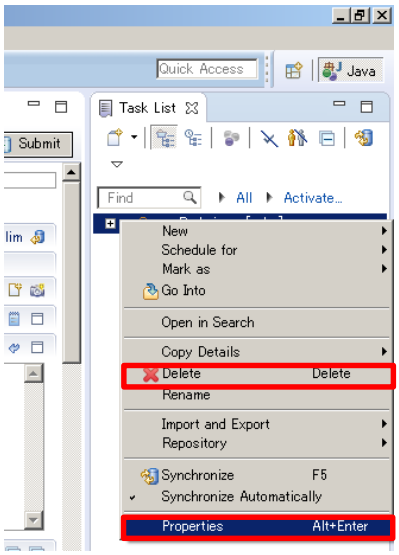
14. 画面右側に Redmine のチケット一覧が表示され、中央にチケットの内容が表示されます。



© 2014-2015 Ankosoft Inc.

15. クエリの設定を変更したい場合は、「Task List」内のクエリ名を選択して、マウス右ボタンをクリックし、「Properties」をクリックすると、項目「13.」の画面に移行するので、そこでクエリ内容を変更できます。

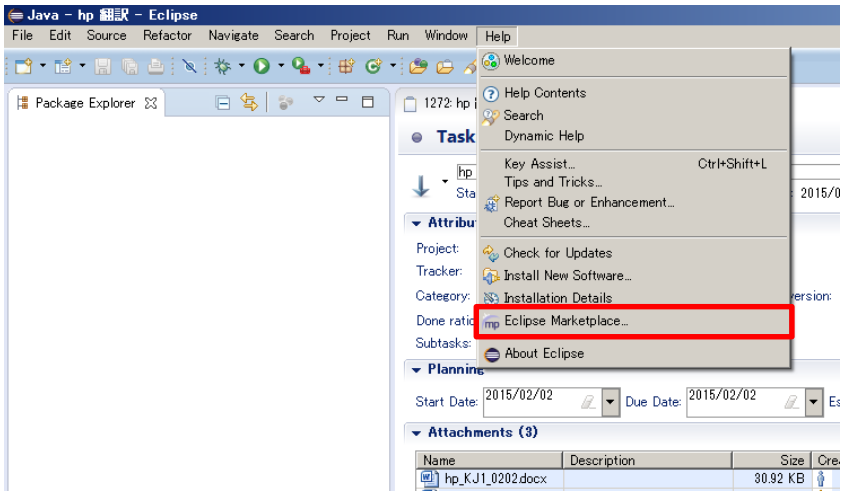
クエリを削除したい場合は、下図で「Delete」を選択します。



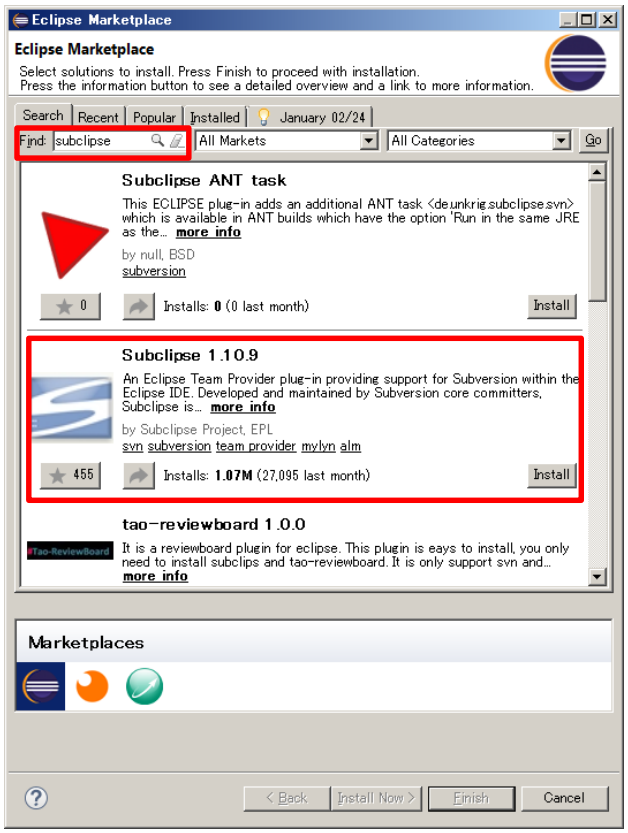
© 2014-2015 Ankosoft Inc.

C. Eclipse と Subversion の連携プラグインのインストール方法

１．「Help」->「Eclipse Marketplace」をクリックします。

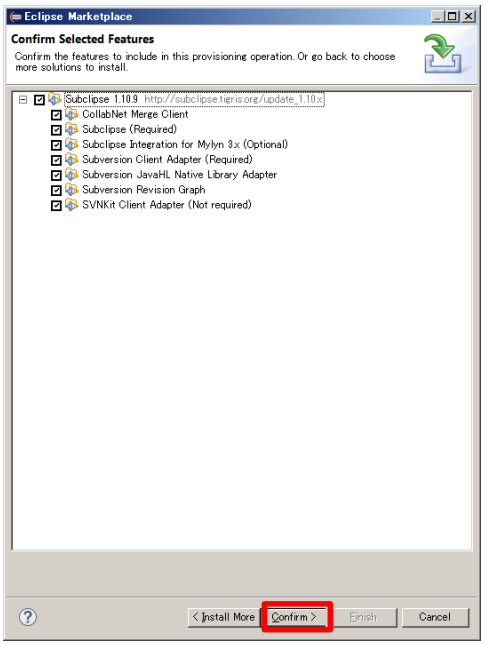


２．Find 欄で「subclipse」を入力して検索し、「Subclipse1.10.9」をインストールします。

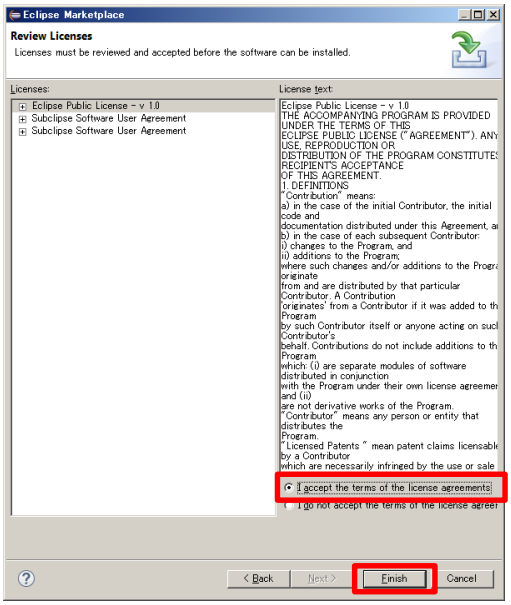


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

３．下図で「Confirm」をクリックします。

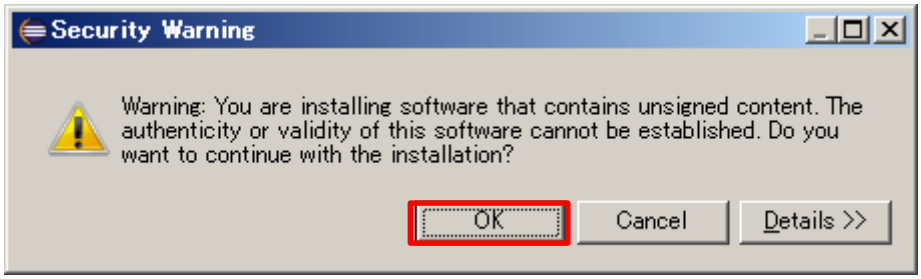


４．「同意する」にチェックを入れて、「Finish」ボタンをクリックします。

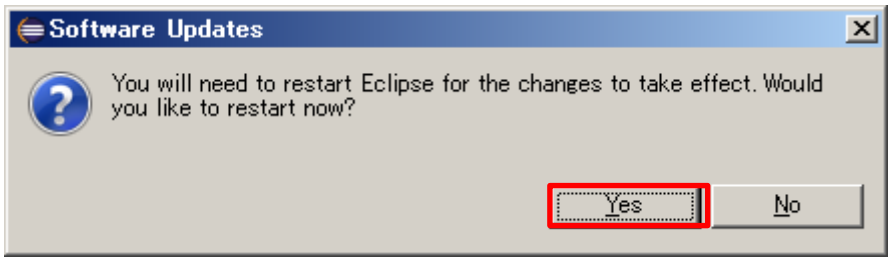


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

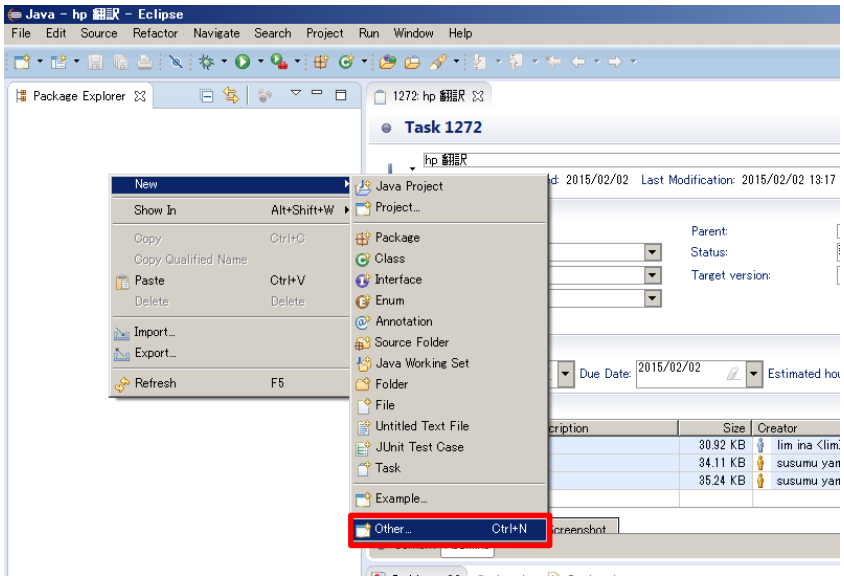
５．下図で「OK」をクリックします。



６．下図で「Yes」をクリックすると、Eclipse が再起動します。

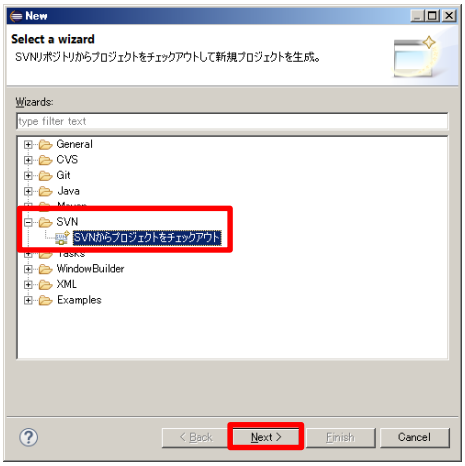


７．Eclipse の左の領域で、マウス右ボタンをクリックし、ポップアップウィンドウで、「New」->「Other」をクリックします。

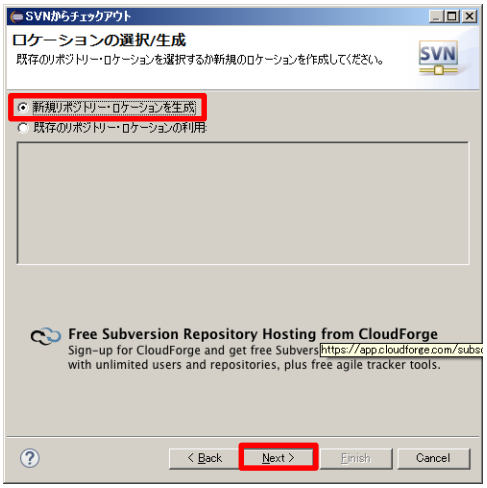


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

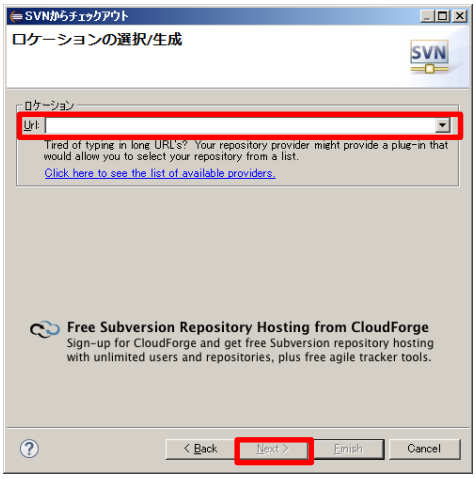
８．「SVN」->「SVN からプロジェクトをチェックアウト」を選択して、「Next」をクリックします。



９．「新規リポジトリ・ロケーションを生成」を選択し、「Next」をクリックします。

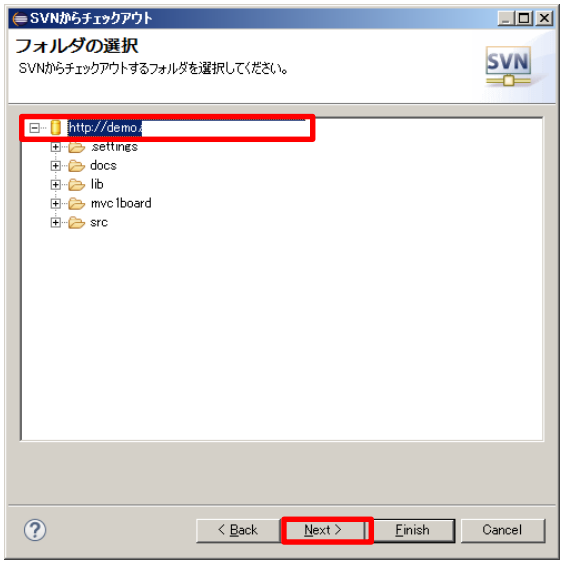


10. Subversion のレポジトリのパスを入力して、「Next」をクリックします。

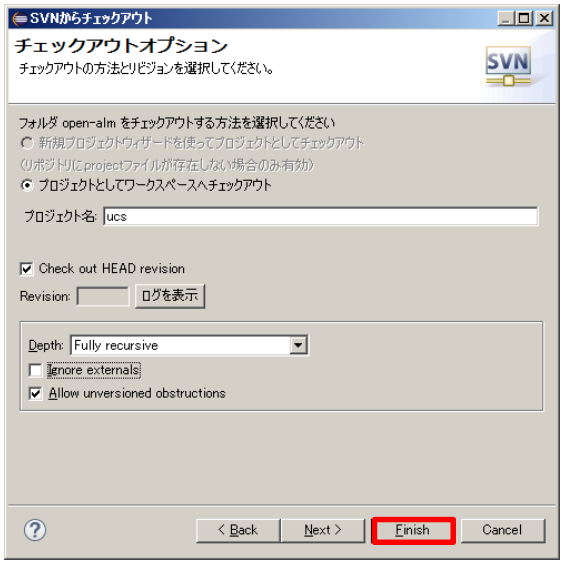


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

11. ルートパスを選択して、



12. 「Finish」ボタンをクリックします。

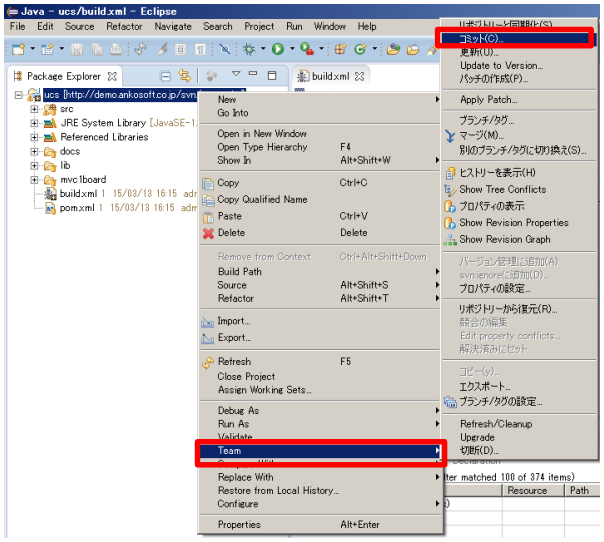


© 2014-2015 Ankosoft Inc.

D. Eclipse から Subversion にコミットする方法

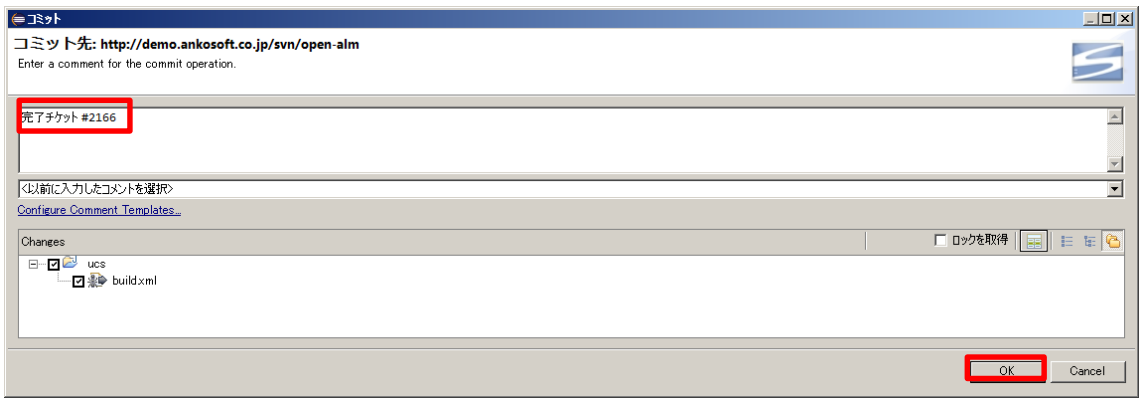
１. コミットするソースを選択したり、ルートフォルダーを選択して、マウス右ボタンをクリックし、「Team」ー＞「コミット」をクリックします。

新規にコミットできるファイル名、フォルダー名を「 」のようなアイコンで表示します。



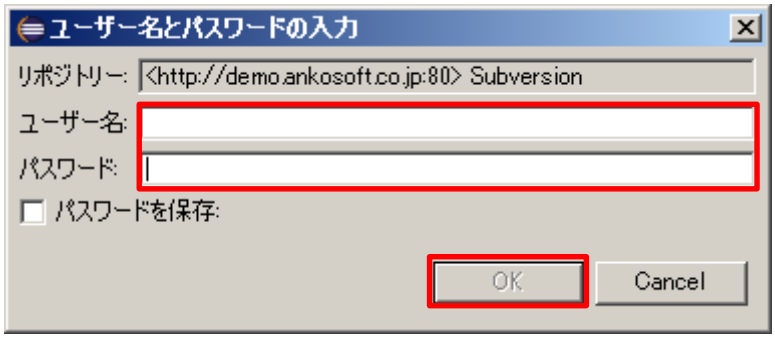
２. コミットする際に、コメントを入力することができます。

「完了チケット #2166」のように「完了チケット」+スペース+「＃＋コミット番号」で、コミットする成果物（ソース）とチケットが自動的に関連づけられ、チケットのステータスが自動で「終了」ステータスになり、進捗が「100%」に設定されます。



© 2014-2015 Ankosoft Inc.

３．Subversion の ID とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



４．項目「2.」でコミット時のコメントに、「完了チケット」というキーワードを入れたので、チケットのステータスが「終了」になり、進捗が「100%」になり、チケットとリポジトリのリビジョンが関連づけられています。

© 2014-2015 Ankosoft Inc.

株式会社 Ankosoft のご紹介

オープンソースソリューション専門企業 ANKOSOFT

Ankosoft はオープンソース開発を基盤にした会社で、プロジェクト管理と品質管理分野で世界的に有名な Redmine, Jenkins, SonarQube 等に対する技術力を保有しております。

オープンソースの不足した部分を開発して、ソリューションとしてパッケージ販売をしており、技術サポート、教育などオープンソースの普及に努めております。

本　　社 〒210-0015 神奈川県川崎市川崎区南町 22-6 815 号

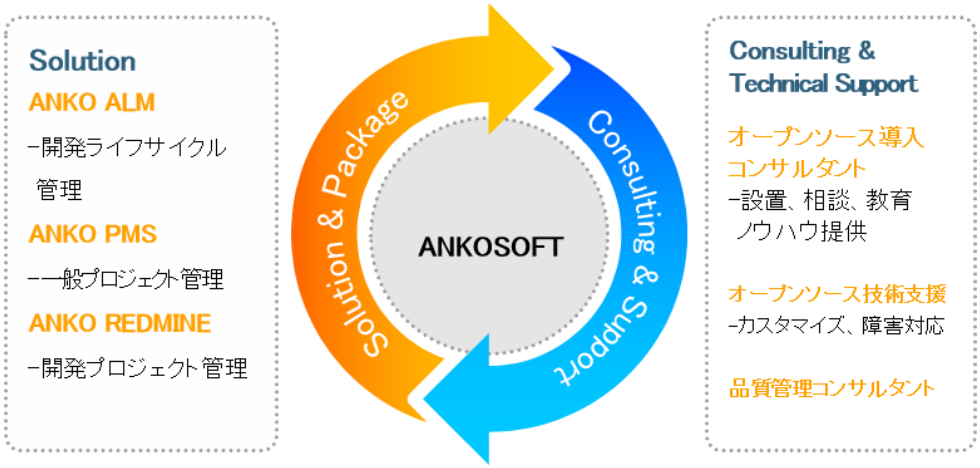
五反田事務所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-8 中村屋ビル 3F

TEL : 044-223-6484　　EMAIL : info@ankosoft.co.jp

URL : http://ankosoft.co.jp/　　デモサイト : http://demo.ankosoft.co.jp/

事業領域

Ankosoft の事業領域は、ソリューション開発および販売、オープンソースコンサルタント、技術支援、教育、品質管理コンサルタントなどを主な事業として行っております。



© 2014-2015 Ankosoft Inc.

「ANKO ALM」のご紹介

オープンソースのプロジェクト管理システムである「REDMINE」を基盤にして、REDMINE に足りない機能を加えて開発した「ALM」システムです。REDMINE に足りなかった管理機能、利便性、モニタリング機能、ツール間の連動やプラグインのバグなどを改善・開発しました。特に、開発ライフサイクルにおけるツール間の連動は欠かせないものであるため、オープンソース間で連動できるよう開発された製品です。
「ALM」とは、アプリケーションソフトウェアの開発・運用において、全体のライフサイクルを総合的に管理することによって、ソフトウェアの品質や開発生産性、変化への対応力などを向上させるためのもの、もしくはそれらを実現させるためのソフトウェアのプラットホームツールを指します。

「ANKO ALM」の特長

ツール間の連動

開発、ビルド、テストなど、開発サイクルに必要なツールが互いに連動して自動化されている機能は、開発者に快適な環境を提供し、開発スピードをアップさせます。

ソース品質の見える化

ANKO ALM の使用によって、開発プログラムソースのスケール感だけでなく、テストカバレッジ情報を自動的に分析して、把握することができ、今まで把握が難しかったプログラムの中まで確認できるようになり、より一層堅固で安定した製品開発をサポートします。

オープンソースで構成

ANKO ALM はオープンソースで構成されており、世界中に厚いユーザー層がいて、最新技術を取り入れています。さらに、持続的にアップデートされていて、オープンソース間の互換性も備えています。 また、多様なプラグインを提供しているため、必要な機能の追加や開発が可能です。

低費用で構築可能

オープンソースで構成された ANKO ALM はリーズナブルな費用で構築が可能です。商用ソリューションの場合、数千万円の製品が多く、一部機能のみ備えている製品でも数百万円に達するため、導入が簡単ではありません。一方、ANKO ALM は低費用で優れた機能を提供するので、一石二鳥の効果を期待できます。

© 2014-2015 Ankosoft Inc.